

千葉市新港清掃工場リニューアル整備・運営事業

落札者決定基準書

令和7年4月

千 葉 市

< 目次 >

I 落札者決定基準書の位置付け.....	1
II 落札者決定の手順.....	1
1 入札参加資格審査.....	1
2 事業提案審査.....	1
(1) 基礎審査.....	1
(2) 非価格要素審査.....	1
(3) 価格審査.....	1
(4) 総合評価.....	1
3 落札者の決定.....	2
III 事業提案審査の方法.....	3
1 基礎審査.....	3
2 非価格要素審査.....	3
(1) 審査項目及び配点.....	3
(2) 審査項目の採点基準及び得点化方法.....	5
(3) 非価格要素審査.....	5
(4) 価格審査.....	5
(5) 総合評価.....	5

I 落札者決定基準書の位置付け

千葉市新港清掃工場リニューアル整備・運営事業（以下「本事業」という。）を実施する民間事業者には、施設の整備、運営に関する専門的な知識やノウハウが求められる。このため、民間事業者の選定にあたっては、価格及びその他の条件（性能、機能、技術等）によって落札者を決定する総合評価一般競争入札を採用する。

本落札者決定基準は、総合評価一般競争入札により落札者を決定するため、要求水準書等の内容について応募者から提出された提案書を可能な限り客観的に評価する基準として示すものである。なお、本落札者決定基準で使用する用語の定義は、同一の名称によって入札説明書において使用される用語と同一のものである。

II 落札者決定の手順

落札者決定の手順は、図-1 に示すとおりとする。なお、千葉市（以下「本市」という。）が設置した PFI 事業等審査委員会（以下「審査委員会」という）において評価・審査し、その結果を受けて本市が落札者を決定する。

1 入札参加資格審査

応募者から提出された入札参加資格審査申請書等を基に、入札説明書のⅣ「応募者の入札参加資格要件」に示した事項を満たしているかどうかの確認を行う。入札参加資格要件を満たしていることが確認された応募者のみ、次段階の事業提案審査に参加できるものとし、入札参加資格要件を満たしていない応募者は失格とする。なお、入札参加資格審査結果については全応募者に対して通知する。

2 事業提案審査

(1) 基礎審査

事業提案書類に記載された内容が本落札者決定基準に示す基礎審査項目をすべて満たしていることを確認し、基礎審査結果を通知する。

当該要件をいずれも満たしていることを確認した応募者のみ、次段階の非価格要素審査及び価格審査に進むことができるものとする。

(2) 非価格要素審査

応募者から提出された事業提案書の内容を評価して得点化する。なお、非価格要素審査に当たってヒアリングを実施する。

(3) 価格審査

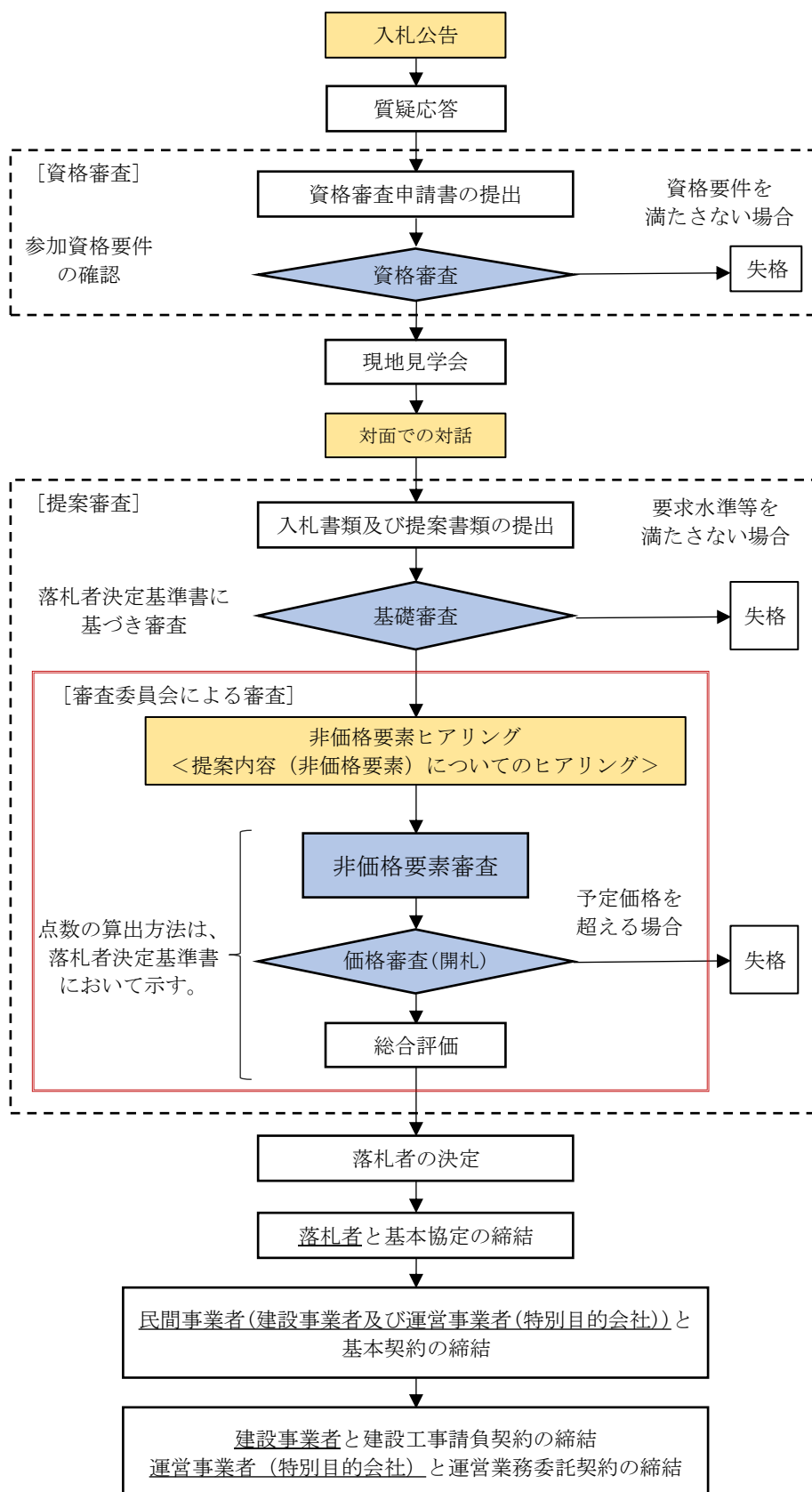
入札価格を得点化する。

(4) 総合評価

審査委員会は、非価格要素審査と価格審査から、総合評価により最優秀提案を選定する。

3 落札者の決定

審査委員会における評価・審査の結果に基づいて、本市が落札者を決定する。



図－１ 落札者決定の手順

III 事業提案審査の方法

1 基礎審査

応募者が提出した事業提案書により、次に示す基礎審査項目を満たしているかどうかを本市が確認する。

- ◆ 提出書類の整合確認
 - 必要な書類がそろっているか。
 - 書類間の整合が図られているか。
- ◆ 事業提案書の要求水準確認
 - 事業提案書の内容が要求水準を満たしているか。

2 非価格要素審査

(1) 審査項目及び配点

非価格要素審査の審査項目及び配点は、表－１に示すとおりである。

表－１ 非価格要素審査における審査項目及び配点

審査項目	評価の視点	配点	様式番号 (枚数)
1 安全で安定稼働できる施設		12 点	
ア プラントシステムの信頼性	・本件施設と同種、類似規模で納入した施設における安定運転実績に基づき、信頼性及び耐久性があり、安定して使用できるプラントシステム（受入供給から灰出しまでの一連のもの。給排水、電気計装等を含む。以下同じ。）について、優れた提案がなされているか。また、事故、故障等の予防措置及び安全性等の設定について、優れた提案がなされているか。 ・プラントの点検及び補修が容易であり、リチウムイオン電池等による火災等のトラブル発生時においても迅速に復旧できるプラントシステムについて、優れた提案がなされているか。	6 点	様式 8-1 (A4 4 ページ以内)
イ 人員体制	・本件施設と同種、類似規模で納入した施設における運転実績や資格を有する専門技術者の配置を考慮した運転管理体制について、優れた提案がなされているか。 ・役割分担や1班あたりの運転人員数について、省力化等へも配慮し、かつ優れた提案がなされているか。 ・人材育成方法について、優れた提案がなされているか。	6 点	様式 8-2 (A4 2 ページ以内)
2 循環型社会・脱炭素社会に貢献する施設		12 点	
ア 最終処分排出量	・計画ごみ処理量に対する主灰及び飛灰処理物の発生量の算出根拠ならびに発生量の削減について、優れた提案がなされているか。	6 点	様式 8-3 (A4 1 ページ以内)
イ エネルギー回収率 (22.0%以上) 及び発電量	・エネルギー回収率の算出根拠が、環境省の「エネルギー回収型廃棄物処理施設整備マニュアル（令和3年4月改訂版）」に基づいているか。また、22.0%の達成に向け具体的かつ優れた提案がなされているか。 ・発電出力の効率化について、運営期間中のごみ量・ごみ質の変化・変動を見据えた、具体的かつ優れた提案がなされているか。	6 点	様式 8-4 (A4 2 ページ以内)
3 環境にやさしい施設		8 点	
ア 二酸化炭素排出量	・本件施設稼働に伴う年間温室効果ガス排出量（補助燃料使用及び購入電力使用由来）の低減について、優れた提案がなされているか。 ・工事施工に由来する二酸化炭素排出量の削減方策について、具体的かつ実行可能性が高い優れた提案がなされているか。	4 点	様式 8-5 (A4 2 ページ以内)
イ 省資源・省エネルギーへの対応	・設計・施工の面において、用役使用量の最小化の観点から、省資源・省エネルギーに寄与する機器の採用等の考え方及び想定される効果について優れた提案がなされているか。 ・運営維持管理面において、省資源に関する低環境負荷材料（エコマテリアル）の使用の考え方（使用品目、量等）について優れた提案がなされているか。	4 点	様式 8-6 (A4 2 ページ以内)
4 災害に強い施設		5 点	
ア 災害時の管理体制	・経済性に配慮したハード面の地震対策として、既存施設と同等の耐震安全性の確保、商用電源遮断時の立上げ用電源及び用役確保、ならびに高潮対策について優れた提案がなされているか。 ・災害時（高潮、水害、地震、火災、停電、故障、その他緊急事態で各々の事象毎別に）の連絡体制、運転管理体制及び運転方法について、優れた提案がなされているか。 ・用役、消耗品等の災害時の確保方法について、経済性に配慮し、かつ優れた提案がなされているか。	5 点	様式 8-7 (A4 2 ページ以内)
5 環境意識の充実を図った施設		3 点	
ア 展示・学習内容の充実	・ごみ焼却の仕組み、環境保全対策、資源循環型社会、脱炭素社会に向けた取組など、子供から大人までの多くの人々に理解し、楽しんでもらえる見学内容の提案がなされているか。 ・学習内容について、本事業の整備手法の特性（既存建築物を再利用する整備手法）を考慮した内容や、将来的な社会変化への対応も見据えた優れた提案がなされているか。 ・啓発・環境学習設備の保全計画が適切である優れた提案がなされているか。	3 点	様式 8-8 (A4 2 ページ以内)
6 リニューアル工事の適切性		12 点	
ア 工程管理計画	・既存施設プラント解体及びリニューアル工事の工程管理手法について、優れた提案がなされているか。 ・働き方改革関連法や4週8休体制を踏まえ、長時間労働の改善を行った上で本事業における工期遵守に向けた適切な工程管理の手法やマイルストーン（中間目標）を意識した全体工程について、優れた提案がなされているか。 ・工程の進捗が遅れた場合において、その遅滞を回復する優れた提案がなされているか。	4 点	様式 8-9 (A4 2 ページ以内)
イ 品質管理計画	・DBO事業の性質を踏まえ、工物品質を確保するための請負事業者の品質管理体制について、優れた提案がなされているか。	4 点	様式 8-10 (A4 1 ページ以内)
ウ 安全管理計画及び環境保全管理計画	・工事期間中における労働災害等を防止するための安全管理体制について、優れた提案がなされているか。 ・周辺環境への影響（騒音・振動・粉じん）に対して、適切に配慮され、かつ実行可能性のある優れた提案がなされているか。	4 点	様式 8-11 (A4 1 ページ以内)
7 事業計画		8 点	
ア 事業実施体制	・応募者を構成する各企業の役割分担（業務内容等）と責任分担について具体的かつ優れた提案がなされているか。 ・設計・建設・運営の各段階における実施体制について具体的かつ優れた提案がなされているか。 ・設計・建設・運営の各段階におけるバックアップ体制について具体的かつ優れた提案がなされているか。 ・設計・建設・運営の各段階で要求水準書等の内容を遵守しているかを、応募者自らが確認（セルフモニタリング）し、本市がチェックできる体制及び手法について具体的かつ優れた提案がなされているか。	4 点	様式 8-12 (A4 2 ページ以内)
イ ライフサイクルコストの低減	・設計・建設・運営を通じたライフサイクルコストの低減に向けて、具体的な創意工夫が盛り込まれた優れた提案がなされているか。 ・本件施設（プラント・建築物・外構・植栽）を約30年間使用することを前提とした、20年間にわたる効率的で費用対効果の高い維持管理を行うための優れた提案がなされているか。	4 点	様式 8-13 (A4 2 ページ以内)
合計		60 点	

(2) 審査項目の採点基準及び得点化方法

表－１に示す審査項目の採点基準及び得点化方法は、表－２に示すとおりである。

なお、審査項目ごとに、以下に示す５段階評価に基づき、各委員の合議により、当該応募者の得点とする。

表－２ 審査項目の採点基準及び得点化方法

評価	採点基準	得点化方法
A	当該評価項目において特に優れている	(配点× 1)
B	AとCの中間程度	(配点×0.75)
C	当該評価項目において優れている	(配点× 0.5)
D	CとEの中間程度	(配点×0.25)
E	要求水準を満たす程度	(配点× 0)

(3) 非価格要素審査

非価格要素点については60点満点とする。

(4) 価格審査

価格点については、40点満点とする。価格点については、次の方法で得点化する。

$\text{価格点} = 40 \text{ 点} \times \left(\frac{\text{最低入札価格}}{\text{入札価格}} \right)$ ※得点は小数点第三位を四捨五入した値とする ※入札価格：応募者から提出された入札価格

(5) 総合評価

非価格要素点と価格点の合計値を総合評価点とし、総合評価点の最も高い提案が複数ある場合には、非価格要素点が高い方の提案を最優秀提案とする。なお、非価格要素点も同点の場合は、当該者にくじを引かせて順位を決定する。

総合評価点 = 非価格要素点 + 価格点
